

低コスト施業研修会開催

1 概要

平成25年4月15日(月)、大船渡地区合同庁舎大会議室において、当センター、気仙地方林業振興協議会及び大槌・気仙川流域森林・林業活性化センターの共催により、低コスト施業を実践している素材生産業者の先進的な事例を直接学ぶことなどを目的として、管内の素材生産業者等(49名)を対象に、低コスト施業研修会を開催しました。

2 講演①

研修会では、まず有限会社天竜フォレスター今井代表取締役様に御講演いただきました(図1)。同社は、平成16年度間伐・間伐材利用コンクール「林業事業体による森づくり」部門で、全国森林組合連合会会長賞を受賞され、静岡県でヒノキの搬出間伐を中心とした低コスト施業を実践されていますが、最近では、短期的な収益の確保が難しい場合もあり、森林経営計画の作成等による中・長期的視点での事業量及び収益の確保に取り組み始めていることを説明していただきました。

3 講演②

次に、ホクヨープライウッド株式会社福田専務取締役様に御講演いただきました(図2)。北上の合板工場の話題を提供いただくとともに、合板業界の地域材利用の取組みを説明していただきました。

4 質疑応答及び意見交換

講演の後は、質疑応答を行い、今後の低コスト

施業への取組みや販路の確保などについて意見交換を行いました。

5 今後の課題等

平成23年度に約9万 m^3 の国産材を消費していた合板工場が東日本大震災津波で被災し再建を断念したことにより、当管内の販路の確保は厳しい状況にあり、運搬費はこれまでに比べ掛かり増しとなっているので、今後管内の素材生産業者等に対して、低コスト施業などに積極的に取組み、経営を改善していくよう指導していくこととしています。



図1 講演①(有)天竜フォレスター今井代表取締役)



図2 講演②(ホクヨープライウッド(株)福田専務取締役)